

大念佛

No.57

発行／融通念佛宗総本山
大念佛寺
大阪市平野区平野上町1-7-26
TEL.06-6791-0026

開宗九百年記念法要 再興大通上人三百回御遠忌法要

平成二十七年五月一日～五月七日



万部おねり

五月一日(土)～
五日(水)

「万部おねり」のいわれ

平野の「万部」あるいは「万部おねり」として親しまれているこの大法会は、正式には「阿弥陀経万部読誦・二十五菩薩聖聚来迎会」といいます。

八世紀頃(平安時代)から、人々の間に極楽浄土に往生したいという願望が広まり、来迎図が盛んに描かれるようになりました。その欲求はさらに菩薩の面・衣装を身につけ、往生の実体験を試みるどころまで発展していきました。迎講・往生講などといわれるものです。これを「聖聚来迎会」といいます。

大念佛寺における「聖聚来迎会」の起源は、第七世法明上人(一二七九～一三四九)が臨終の行儀をまのあたり拝したいと考え、菩薩の面・衣装をしつらえ最晩年の貞和五年(一三四九)春、自ら行者となって来迎の儀式を執り行ったことに始まります。

近世に入り明和六年(二七六九)第四十九世堯海上人のとき、阿弥陀経一万部を読誦して檀信徒と有缘無縁諸霊の追善を祈って万部会が創始されました。

この二つの法会が合体して今日に及んでいるのが「万部おねり」の儀式です。

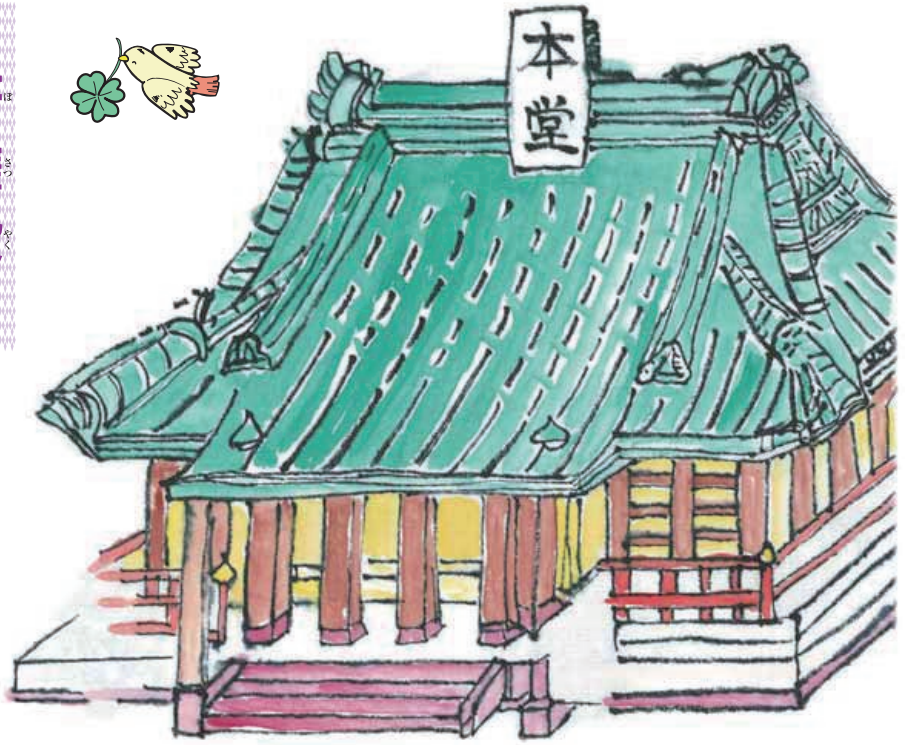
菩薩役

二十五菩薩聖聚来迎会は阿弥陀如来の欣求浄土の本願はもとより、観世音菩薩の慈悲、勢至菩薩の智慧、諸菩薩の功德により、衆生を救い導き九品浄土の極楽に誘う姿を現世に写しだします。

参拝の方々が、和やかに心やすらぎ、合掌されている姿を心に描きながら、菩薩の面を着け、右足より歩みて威儀を正し、精神を統一して来迎橋をお渡りします。

楽僧や讃師や諸講の方々と共に盛大荘厳なるこの伝統行事を守り続けていくことが、菩薩役僧侶の責務と心意しております。

菩薩役



楽僧

万部会・二十五菩薩練供養において、お清めをする洒水僧に続いて各菩薩を先導する為に、融通念佛宗楽役が「菩薩破」という曲を演奏しながら「お渡り」します。

その後、菩薩の御本尊へのお供えの儀式、「伝供」に併せて讃師の「四智讃」と同時に「十天衆」を演奏し、儀式を荘厳に盛り上げる役目を担います。



〇一 白象王菩薩 (寶幢)



〇二 大自在菩薩 (華幢)



〇三 三昧王菩薩 (華鬘)



〇四 定自在菩薩 (太鼓)



〇五 月光王菩薩 (振鼓)



〇六 日照王菩薩 (羯鼓)



〇七 衆宝王菩薩 (鏡銅羅)



〇八 法自在菩薩 (華鬘)



〇九 金剛藏菩薩 (鉢・鉢)



〇一〇 山海慧菩薩 (笠篋)



〇一一 光明王菩薩 (琵琶)



〇一二 陀羅尼菩薩 (鳳簫)



〇一三 楽僧



〇一四 洒水僧

仏教讃歌奉納

五月二日十一時より、寺院婦人による仏教讃歌が奉納されます。今年には本宗聖歌隊を御指導いただいております。声楽家の河田早紀氏による讃歌が奉納されます。河田氏は大阪芸術大学院を卒業後、多数の演奏家の出演や多方面にわたって合唱指導者として活躍されています。

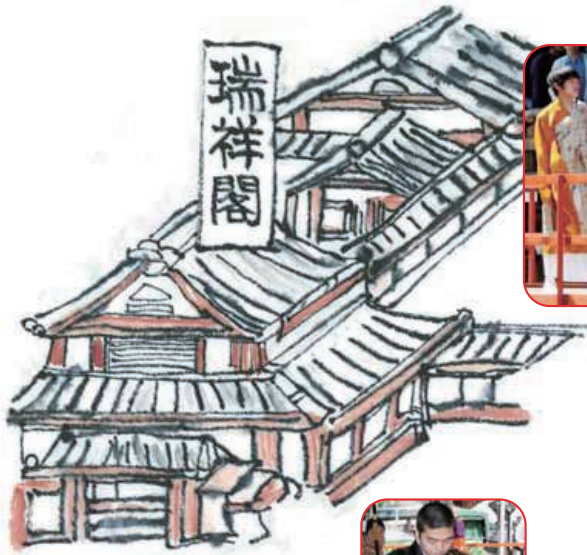
なお今回は第一部に聖歌隊の合唱、第二部に河田氏の仏教讃歌「念ずれば花開く」「みほとけは」「二度とない人生だから」等の独唱でお楽しみいただきます。

讃師

万部会の声明は、三祖御忌・胎内仏法要と同じように融通念佛宗讃師が役目を担います。

なお、今年の声明コンサートは、韓国から直々に韓国伝統楽器の演奏と舞踊の方々をお招きして開催いたします。融通声明「礼讃」・「懺悔伽陀」に、胡弓・琴・笛・伝統舞踊が加わります。その醸し出す世界をお楽しみ下さい。





礼動僧



大衆



紫金職



隨身



布衣



侍者



法主祝下



朱傘



侍者



布衣



讃師



鉢



御本尊と天蓋



鉤香炉



感得幡



二十五 無辺身菩薩 (香炉)



二十四 大威徳王菩薩 (供華)



四 金蔵菩薩 (瑟)



七 獅子吼菩薩 (拍子板)



八 華嚴王菩薩 (鉦鼓)



九 虚空蔵菩薩 (腰鼓)



十 徳蔵菩薩 (笙)



十一 寶蔵菩薩 (横笛)



四 普賢菩薩 (幡蓋)



四 薬上菩薩 (玉幡)



三 薬王菩薩 (幡幡)



三 勢至菩薩 (金剛合掌)



三 観世音菩薩 (紫蓮台)



座奉行



天華



菩薩の()内は持物です。

平成22年度 万部法要各種奉納日程・時間表

平成22年5月1日～5日

日程 時間	5月1日 (土曜日)	5月2日 (日曜日)	5月3日 (月曜日)	5月4日 (火曜日)	5月5日 (水曜日)	日程 時間
6時30分	半斎勤行	半斎勤行	半斎勤行	半斎勤行	半斎勤行	6時30分
9時30分	おつとめ	おつとめ	おつとめ	おつとめ	おつとめ	9時30分
10時00分		大念佛寺 奉賛会物故者 追善法要				10時00分
10時30分						10時30分
11時00分	安堵念佛講	仏教讃歌奉納 聖歌隊	融通声明 コンサート	雅の ハーモニ	布教 田中瑞修師	11時00分
11時30分	八島念佛講				総長挨拶 魚山流 詠讃歌舞奉納	11時30分
12時00分	魚山流 詠讃歌舞 奉納	魚山流 詠讃歌舞 奉納	魚山流 詠讃歌舞 奉納	魚山流 詠讃歌舞 奉納	世界平和 祈願 護摩供養	12時00分
12時30分	布教 磯田良孝師	布教 福井邦典師	布教 山本静章師	布教 徳田泰秀師		12時30分
13時00分	総長挨拶	二十五菩薩 お練供養 入御	二十五菩薩 お練供養 入御	二十五菩薩 お練供養 入御	二十五菩薩 お練供養 入御	13時00分
13時10分	二十五菩薩 お練供養 入御					13時10分
14時00分	おつとめ	おつとめ	おつとめ	おつとめ	おつとめ	14時00分
15時00分	二十五菩薩 お練供養 還御	二十五菩薩 お練供養 還御	二十五菩薩 お練供養 還御	二十五菩薩 お練供養 還御	二十五菩薩 お練供養 還御	15時00分
15時30分	献花献茶	淡交会社中	中島社中	吉村社中	高松社中	献花献茶
教 区	大衆出仕寺院	大衆出仕寺院	大衆出仕寺院	大衆出仕寺院	大衆出仕寺院	教 区
1	今 里 観光寺	山之内 金林寺	難 波 法照寺	田 島 本覚寺	住 吉 宝泉寺	1
2	八 尾 清慶寺	別 宮 西方寺	西 堤 大通寺	西岩田 専正寺	植 松 法覚寺	2
3	富田林 浄谷寺	小 吹 西恩寺	錦 織 極楽寺	半 田 風輪寺	甘南備 遍照寺	3
4	教興寺 大通寺	恩 智 来恩寺	池 島 大善寺	神 立 正福寺	恩 智 法立寺	4
5	堀 溝 大念寺	茄子作 本誓寺	太 秦 太秦寺	倉 治 光明院	春 日 大聖寺	5
6	立 野 大通寺	坂ノ上 観音寺	目 安 融念寺	神 南 融念寺	勢 野 平隆寺	6
7	十 市 本願寺	桜 井 来迎寺	東井上 極楽寺	竹 田 融宣寺	蔵 堂 浄福寺	7
8	西安堵 観音寺	東安堵 大寶寺	八 田 西方寺	唐 院 浄徳寺	中窪田 常德寺	8
9	三 碓 多聞院	俵 口 阿弥陀寺	峯 阿弥陀寺	山 崎 安養寺	南田原 長楽寺	9
10	奈 良 徳融寺	木 津 西教寺	奈 良 法徳寺	樺 本 大興寺	大安寺 融福寺	10
11	吉 新 正明寺	南 畑 禅入寺	三 里 念佛寺	龍 田 六齋寺	龍 田 霊雲寺	11
12	榛 原 宗祐寺	塩 井 明安寺	音 羽 観音寺	白 石 興善寺	伊賀見 地藏寺	12
13	稗 田 常楽寺	郡 山 圓融寺	矢田岡 泰楽寺	山 田 蓮光寺	西九条 井戸寺	13
14	清 水 宝泉寺	西 町 稱念寺	東 野 西迎寺	奥 本 曼陀羅寺	菩 提 長円寺	14

※寺庭婦人会主催のバザーは5月3日午前10時30分から行う予定です。
※各内容については変更する場合があります。

稚児おねりのご案内

■日程 五月一日～五日
■費用 一人一日 八千円
(一切の費用を含みます)

※白足袋・白ソックスを必ず持参下さい。
※申込 参加希望日を大念佛寺事務所
まで
電話〇六六七九一〇〇二六
※雨天でも行います
※当日の申込は午前十二時まで
受付けております。



特典

菩薩様との
写真撮影を
企画しております。

勧進のご案内

本堂に於きましてお線香(巻線香)並びにローソクの勧進をいたしてまいりますのでお供え下さいませ。また、塔婆回向勧進も受付けております。

お線香 (巻線香) 五百円
ローソク 大(正面用) 二千元
ローソク 中(脇檀用) 一千元
瓦勧進 二千元

塔婆回向

万部中常回向(五日間) 五千元
当日回向 (一日) 三千元
※万部中常回向は万部が終わっても五日間ご回向致します。



教化活動

広めよう融通念仏の輪(楽しもう、仏さまの世界) 近年、多くの方が仏教に関心をもち、仏像拝観にも長蛇の列が…。そこで第四教区では、教化活動の環として、子供たち(一般公募)を交えて大念佛寺での修行体験を企画しています(七月二十一日～二十二日)。「仏教」を知り、「お寺」を身近に感じられるプログラムを準備してお待ちしております。募集案内など、詳しくは第四教区のホームページにて。

< <http://www.4kyouku.org> >

大念佛寺修行体験
2010.7.21～22

大念佛寺
電話(〇六)六七九一〇〇二六

- JR大和路線平野駅から南へ歩いて5分
- 大阪市バス平野駅前、近鉄バス平野元町6丁目下車すぐ
- 地下鉄谷町線平野駅①②出口から北へ歩いて8分

まんぷおねり

今年も青年会では、万部法要期間中に無料休憩所に於いて「菩薩様塗り絵」の展示を行います。今年も多くのお願ひ事と作品をお待ちしています。万部終了後には青年会僧侶により祈願成就の法要も行います。塗り絵の用紙は青年会ホームページ <http://yuzusei.com> からダウンロード可能です。

青年会だより